

# 平成30年度 農作物（水稻）モニター事業調査結果

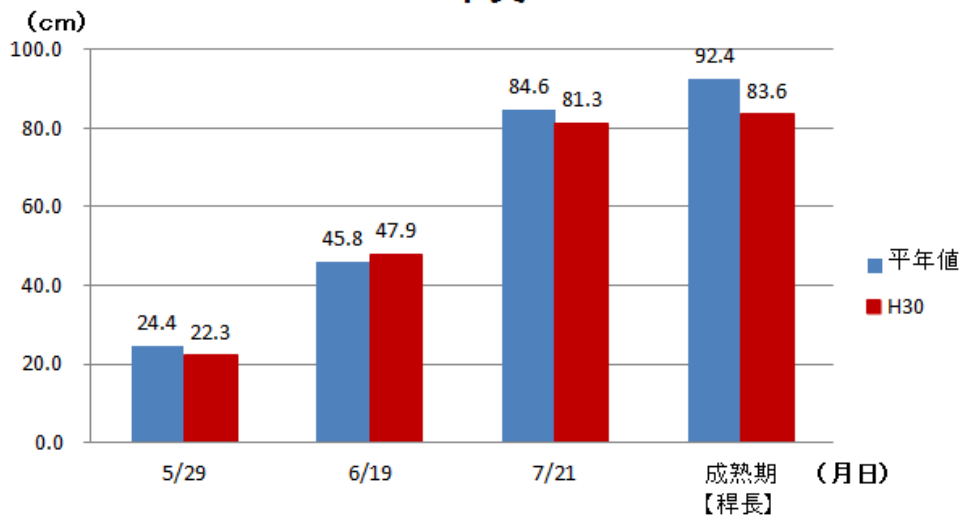
本県NOSA Iでは、水稻の生育状況を調査し、気象・病虫害発生状況などの基礎情報を継続的に観測して、県内水稻の作柄や被害発生状況の把握に務めています。

## 1. 水稻の生育および病虫害発生調査結果（第5回）

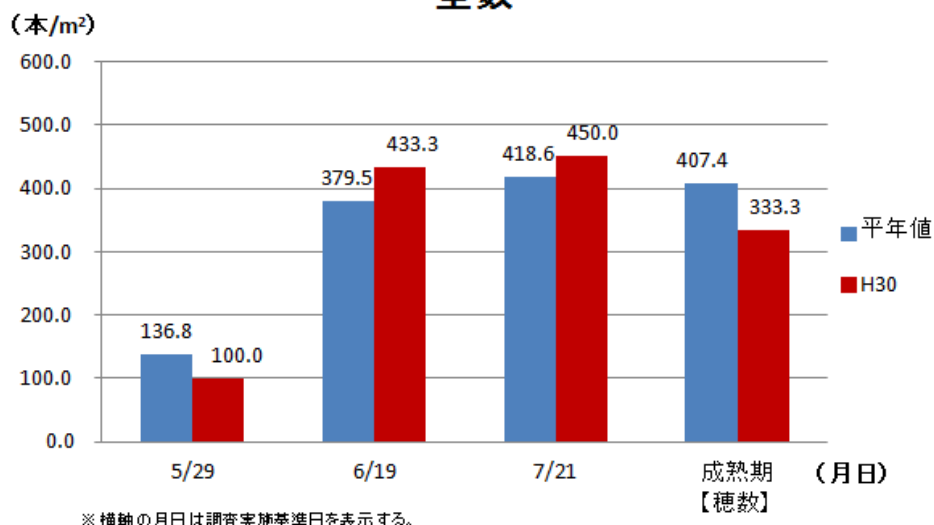
### 1) 水戸市の調査結果

品種	移植日	生育調査日	収量調査日
コシヒカリ	5月12日	9月5日	10月20日

### 草丈

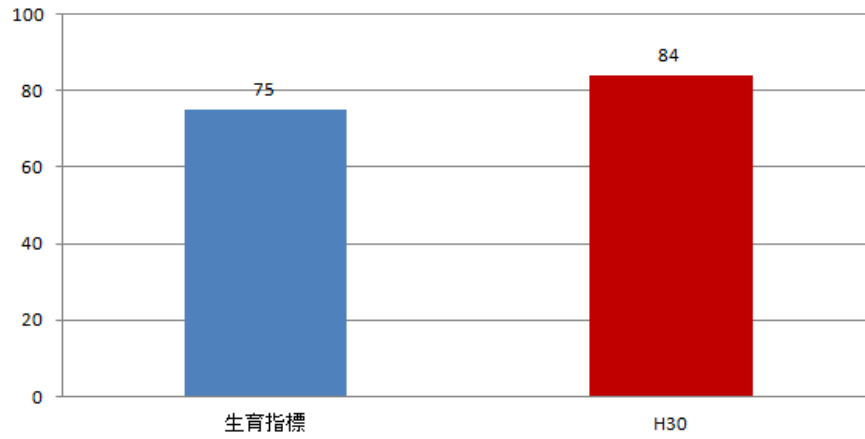


### 茎数



## 1穂粒数

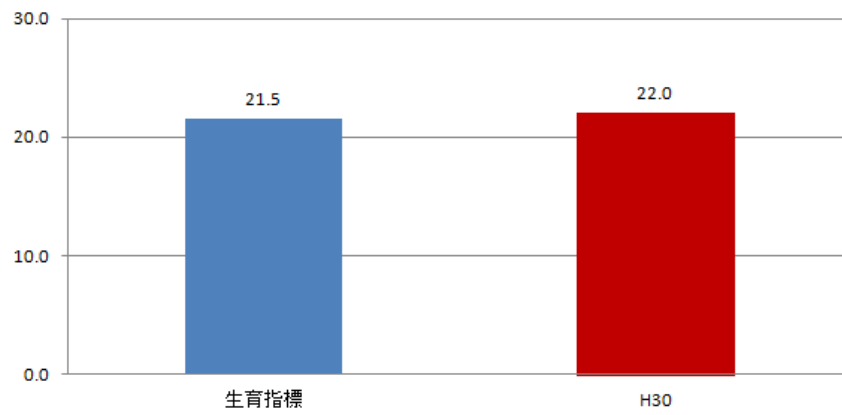
(粒)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

## 千粒重

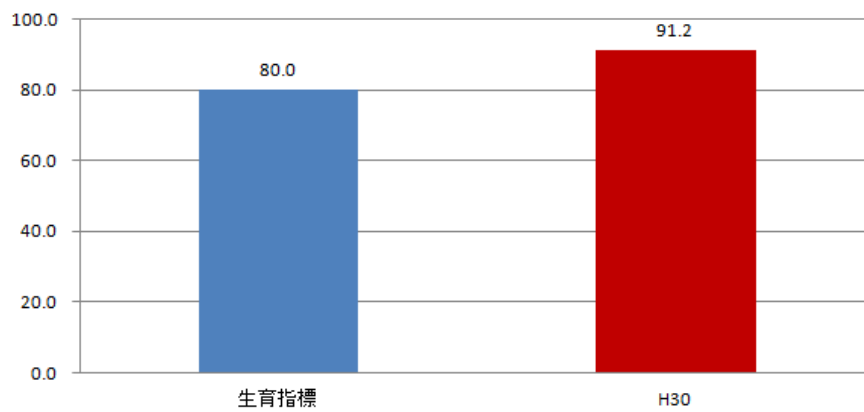
(g)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

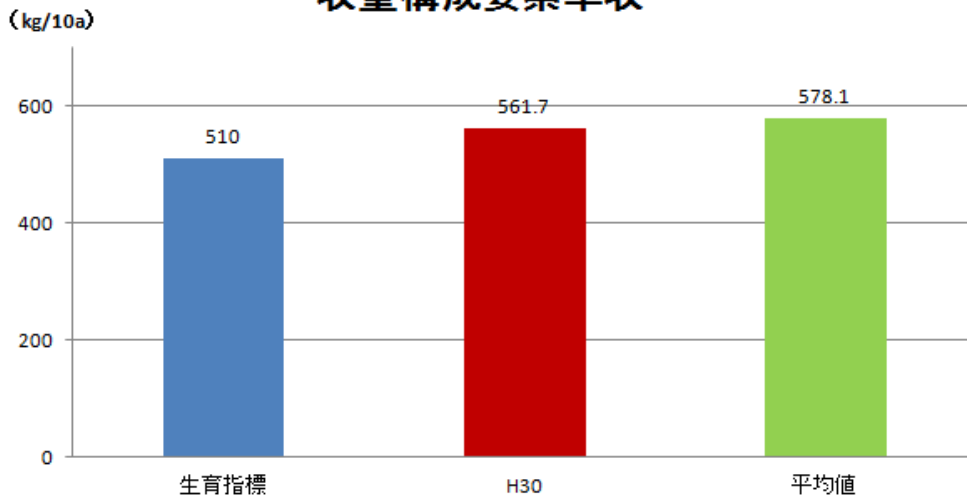
## 登熟歩合

(%)



※【コシヒカリの生育指標】を用いた

## 収量構成要素単収



※【コシヒカリの生育指標】を用いた

○被害度は該当虫による葉の食害の度合い

○平年値は平成 25～29 年の 5 年間の平均値

### ○生育調査結果について

草丈は、5月の調査では、平年よりやや短かったもののその後6月、7月の調査では平年並となりました。最終的な稈長は、やや低くなりました。

茎数は、5月は少なかったものの6月、7月とやや多い～平年並に推移しましたが、最終的に穂数はやや少なくなり、目標の㎡当たり400本の確保に至りませんでした。

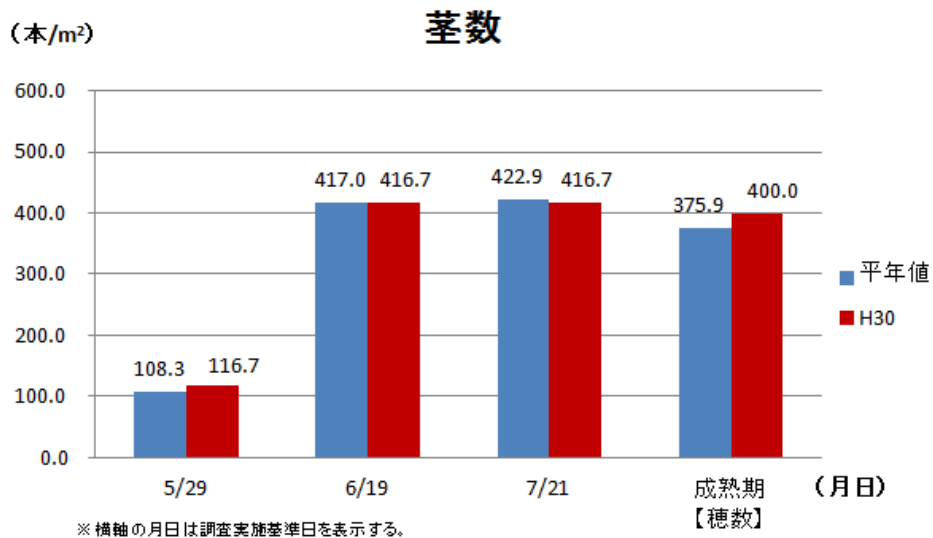
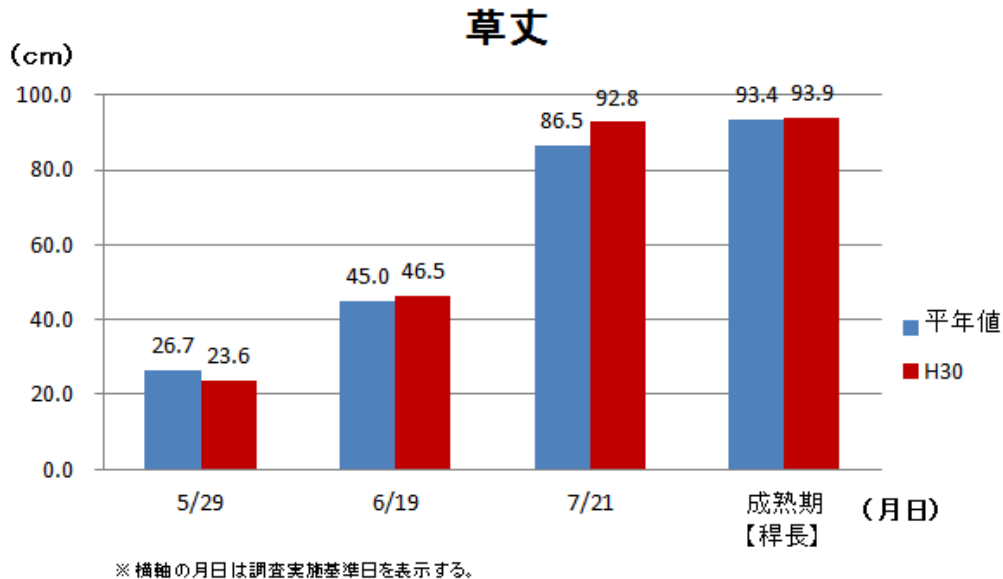
葉色は、調査期間を通してやや淡い～淡く推移しました。

### ○収量調査結果について

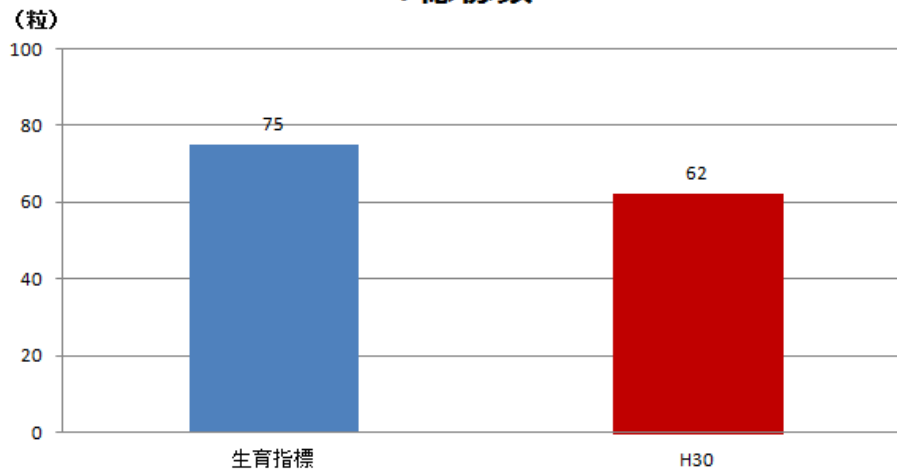
穂数が指標値を下回っていますが、一穂粒数、千粒重、登熟歩合が指標値を上回ったため、収量構成要素単収は指標値を上回りました。穂数が少ないことにより、平米当たり総粒数が少なくなり、結果として千粒重を重くし登熟歩合を高めています。穂数が少なくなった要因としては、7月調査の茎数は平年並に確保されていましたが、有効茎として残る大きさまで成長していた分けつが少なかったことが要因と思われます。生育調査葉色の推移を見ても、全般的に淡く推移しているため養分不足であったと考えられます。今後本年のような高温年に遭遇し葉色の低下が見られた場合は追肥のタイミングを早める、または量を増やす等の対策を検討してください。また、安定した収量・品質維持のために、土づくりと15cmの作土確保をお願いします。

## 2) 茨城町の調査結果

品種	移植日	生育調査日	収量調査日
コシヒカリ	5月12日	9月5日	10月20日

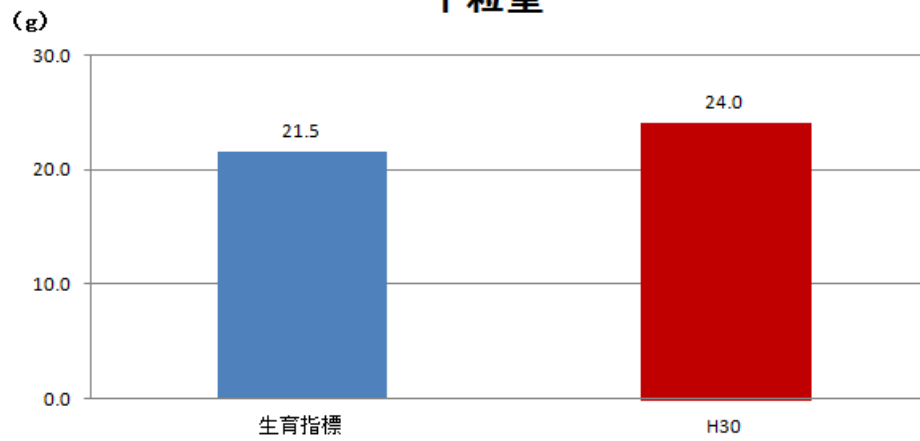


## 1穂粒数



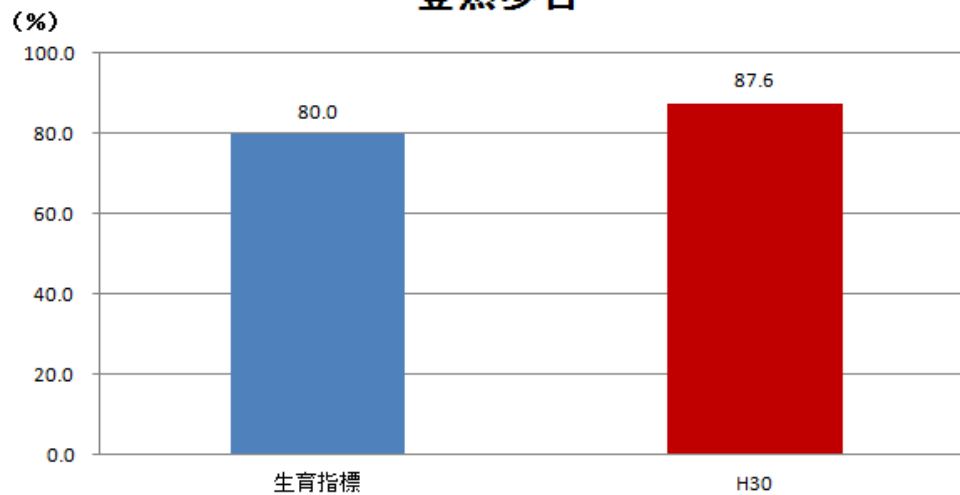
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

## 千粒重



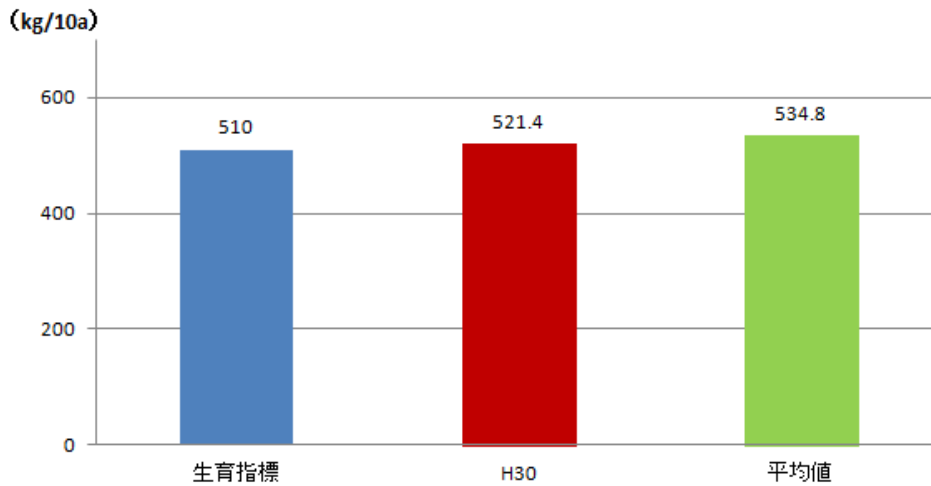
※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

## 登熟歩合



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

## 収量構成要素単収



※【コシヒカリの生育指標】を用いた。

○被害度は該当虫による葉の食害の度合い

○平年値は平成 24～28 年の 5 年間の平均値

### ○生育調査結果について

草丈は、5月の調査では平年より低かったものの、その後6月は平年並、7月は平年よりやや高くなりました。最終的に稈長は平年並になりました。

茎数は、5月の調査から7月まで平年並に推移しました。最終的な穂数は平年並となりましたが、目標の㎡当たり400本となりました。

葉色は、5月の調査ではやや淡かったものの、その後は平年並に推移しました。

### ○収量調査結果について

1穂籾数が指標値を下回っていますが、穂数、千粒重、登熟歩合は指標値以上となっているため収量構成要素単収は指標値を上回る結果となりました。一穂籾数が少なく、穂数が過剰でなかったことが、千粒重を重くし、登熟歩合を高めています。本年は6月下旬から7月下旬まで、気温がかなり高く推移したため、夜間の気温も高く、稲が消耗したため、一穂籾数が少なくなったと考えられます。生育調査の葉色の推移を見ても、極端な葉色の低下は見られていませんが、今後本年のような高温年に遭遇し葉色の低下が見られた場合は追肥のタイミングを早める、または量を増やす等の対策を検討してください。あわせて、安定した収量・品質維持のために、土づくりと15cmの作土確保をお願いします。

## 2. 次回調査予定日

平成30年度の農作物（水稻）モニター事業調査は今回で終了です。来年度も引き続き調査を行い、県内水稻の作柄や被害発生状況の把握に努めてまいります。

茨城県農業共済組合連合会調べ  
協力：茨城県農業総合センター